多度津町農業委員会議事録

令和7年3月19日午前9時00分より午前9時38分、多度津町農業委員会の会議を多度津町役場2階大会議室において開催した。

その状況は次のとおり

議案第1号	農地法第18条第6項の規定による通知及び使用貸借解約通知について
議案第2号	農地法第3条の規定による許可申請について
議案第3号	農地法第5条第1項の規定による許可申請について
議案第4号	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第3項に基づく農用地利用集積等促進計画案に対する意見の決定について
議案第5号	非農地証明願について
報告	その他

出席状況

出席委員

農業委員（14名）

議長	大	西	和	芳
職務代理者（2番）	三	野	敏	彦
職務代理者（3番）	土	田	敏	雄
4番委員	西	山	正	美
5番委員	矢	野	和	幸
6番委員	池	田	一	普
7番委員	細	川	清	二
8番委員	山	地		文
9番委員	池	内	利	行
10番委員	河	井	弘	司
11番委員	秋	山	義	充
12番委員	伊	達	和	博
13番委員	宮	武	良	充
14番委員	横	關	幹	夫

農地利用最適化推進委員（8名）

1番委員	北	岡	康	民
2番委員	大	谷	泰	則
3番委員	眞	鍋	憲	明
4番委員	篠	原	壽	雄
5番委員	眞	鍋	昌	造
6番委員	島	田	和	博
7番委員	高	島	和	秋
8番委員	村	井	文	数

農業委員会事務局職員

事務局長	海田	康弘
農地係長	亀井	康
主事	炭井	眸

程させていただいておりましたが、昨日開催されました小委員会においてご指摘を受け、申請内容について再度精査いたしましたところ、非農地証明の要件である耕作不適地等のやむを得ない事情により20年以上にわたり耕作放棄されたため自然改廃し、農地としての復旧が著しく困難となった土地の要件を満たしていない案件でありましたので、今回の議案第5号について取下げとさせていただきます。

本来、事務局において受け付け、事前審査の際に申請者へ不受理を申し上げるべきでしたが、事務局の不手際により議案に上程してしまいまして、おわび申し上げます。申し訳ありません。

また、申請人には無断転用案件である旨を伝え、是正していただくよう指導をしております。

以上となります。

議長

ありがとうございました。

ただいまの昨日の小委員会の報告並びに関連した事務局からの説明を踏まえまして、これについて何かご質問等ありましたらお受けしたいと思います。

4番委員

どんな土地だったのか。

事務局長

こちらのほうが、面積としては10平米になりますが、多度津町の道路用地買収の残置部分として、残りの10平米を宅地部分としてブロック塀と土間コンクリートを打っている状態でした。

議長

よろしいですか。

4番委員

現況は、もう宅地になっているのか。

事務局長

ちょっと見づらいなのですが、土間コンクリートとブロック塀を打っている土地になります。

4番委員

それで、農業委員会としてはどういう対処を今後していくのか。

事務局長

無断転用の案件になろうかと思しますので、実際是正することになりますと、農地法第4条か第5条での転用申請を行い、無断転用の是正を行うという形で指導することとなります。

4番委員

今は出入口になっていますよね。具体的には、どうされるのですか。

議長

過去にもこういう例があったと思われませんが、今説明がありましたように無断転用、いわゆる農地を宅地に無断でしている。そういう案件も過去にもあったと思われしますが、一筆というか、わび状というか、そういうのを入れてもらい、その当時所有者名義で宅地にしたものなら4条ですし、所有者以外のだったら5条申請、いわゆる無断転用と

しての5条申請を、わび状と言うか、ちょっと言葉が思いつかないのですが、そういうものを入れてもらって。

4番委員 それは、用途区域ですか。

事務局長 用途です。

4番委員 用途区域であればそんなに難しい話ではないので、手順だけを間違えただけ。

議長 状況としては、そんなに難しくない。

4番委員 具体的に、手順が違う場合はどうなのかなと思って。たまに出てくる可能性がある。手順ですね、そうであれば。正規の手順を踏んで、今後、そこを用途廃止していくとか、宅地に転用をかけるということですね。

議長 その辺は、事務局のほうから所有者に指導をしていただいて、今言う正式な手続を踏んでくださいということで、取りあえずは今日の議案については、この非農地証明願については取り下げるということでご理解いただきたいと思います。

4番委員 よく分かりました。

議長 ほかにございませんか。

(なし の声あり)

ないようですので、それでは今話がありましたように、本日の議案につきましては議案第1号から議案第4号、それから報告、その他ということでご了承いただきたいと思います。

それでは、議案へ入ります。議案第1号 農地法第18条第6項の規定による通知及び使用貸借解約通知について、を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

事務局 議案第1号をご覧ください。

【議案第1号番号1番から番号7番について、議案を基に朗読】

補足といたしまして、番号7番については戦前からの小作地を当事者の合意に基づいて解約するものです。

以上です。

議長 ありがとうございました。

ただいま説明のありました議案第1号について、皆様方からご意見を伺う前に、いつもどおり番号7番につきましては戦前からの小作地の合意解約ということで、今後の参考になることがもしありましたら通告でお聞きしておりますけど、なおこの案件につきましては、地区

担当は眞鍋委員さんのようですが、従来から宮武委員さんがずっとご相談に乗ってきたという経緯があるようでございますので、もし何か参考になるようなことがありましたら、宮武委員さんのほうからご意見をいただけたらと思いますので。

宮武委員
議長

【戦前小作の合意解約について経緯説明】

ありがとうございました。

今、大変詳しく経緯をご説明いただけたと思います。また、今宮武委員さんのほうからもありましたように、中には具体的な数字や個人情報が出ておりますので取り扱いには注意してください。

そういったところで、昨日の小委員会についてもまだ各地に戦前からのこういった案件がまだまだ多数残っていることもありますので、私もそうですが、皆さん方、今聞いたようなことも含めて、こういった案件については解決というか、解約して、続きで借りる等々があるのであれば、現行法の中で貸借していただくように指導していただきたいと思っております。よろしくをお願いします。

ということで、この議案第1号について何かご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

どうぞ。

推1番委員

番号1の貸付人の住所と借受人の住所が一緒で、貸付人個人の名前になっていますが、借受人は会社名になっていて、これはどういうことですか。

事務局

この貸付人の方が、借受人の会社の社長さんでして、会社自体が丸亀のほうで認定新規を取っている、農地所有適格法人をされている方です。おとし、去年度はこの個人名で農地を買い受けて、自分の法人に貸し付けるということで利用権設定をしていた案件になります。

議長

よろしいですか。

ほかに何かございせんか。

(なし の声あり)

それでは、特にないようですので、議案第1号につきましては報告案件ですので、ご理解いただきたいと思います。

続きまして、議案第2号 農地法第3条の規定による許可申請について、を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

事務局

議案第2号をご覧ください。

【議案第2号番号1番から番号4番について、議案を基に朗読】

補足といたしまして、譲渡し、譲受け理由は自作地と自作地以外の交換です。

以上、4件の申請につきましては、周辺の農地の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障は生じないと考えます。また、取得後の全ての農地を利用すること、機械、労働力、技術、通作距離も近く問題がないことから、農地法第3条第2項各号の不許可には該当せず、許可要件を全て満たしていると考えます。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいま議案第2号の説明をいただきましたけども、これについての何かご意見、ご質問ありましたらよろしくお願いします。

ございませんか。

(なし の声あり)

ないようですので、それでは議案第2号につきまして承認することにご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

ありがとうございました。異議なしということで、議案第2号を承認といたします。

続きまして、議案第3号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について、を議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

事務局

議案第3号をご覧ください。

【議案第3号番号1番から番号2番について、議案を基に朗読】

以上、今回申請のありました2件の転用申請については1,000平米未満のため、町建設課の開発許可の協議には該当いたしません。また、この2件の申請地は周辺が既に宅地化されているなど、集団農地を分断するものではないこと、また被害防除計画も適切であると考えられるため、周辺の農地に支障はないことなどから、許可要件を満たしているものと考えております。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいま議案第3号の説明をいただきましたけども、これについて何かご意見、ご質問ありましたらよろしく願います。

(なし の声あり)

ありがとうございます。それでは、ご意見、ご質問等ないようです。

ので、議案第3号につきまして承認することにご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

ありがとうございました。異議なしということで、議案第3号を承認いたします。

続きまして、議案第4号 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第3項に基づく農用地利用集積等促進計画案に対する意見の決定について、を議題いたします。

なお、この議案につきましては、伊達委員さんが議事参与の制限ということになりますので、退室をいただいたところでございます。

それでは、事務局より説明をお願いします。

事務局

議案第4号をご覧ください。

こちらは、農用地利用集積等促進計画案となっており、農業委員会において意見聴取することとなっております。

土地所有者が、右側の欄に記されております借手へ貸付けをいたします。

内訳といたしましては、更新が1件、新規が2件で、既に令和7年4月1日施行の地域計画の中に位置づけられているものとなっております。

こちら、今回農業委員の中から意見をいただいて、それを基に香川県にて公告を行う予定です。

以上です。

議長

ありがとうございました。

ただいま説明いただきましたけども、これについてのご意見、ご質問等ありましたらよろしくをお願いします。

ございませんか。

(なし の声あり)

特に意見がないということですので、意見の決定についてということですので、特に意見がないということで処理、承認することにご異議ございませんか。

(異議なし の声あり)

ありがとうございました。

それでは、これで冒頭にご報告いたしましたように、本日議案第4号までですので、これで終わったということになります。ありがとうございました。

続きまして、事務局よりその他の報告についてお願いいたします。

事務局

事務局より5点ご報告させていただきます。

1点目は、相続届について、2点目は来月分の農地機構貸借案件について、3点目は令和7年度最適化活動の目標の設定等について、4点目は令和7年度の活動記録簿について、5点目は農地転用集計表についてです。

初めに1点目、相続届について報告をお願いします。

事務局

今月は、相続届が1件提出されております。

書類については、個人情報の関係から、小委員会に出席された委員さんと担当地区の委員さんにお配りしております。配付資料をお持ちの委員さんは、お取扱いに十分ご注意ください。もし不要であれば、事務局にお返してください。

以上です。

事務局

続きまして2点目、来月分の農地機構貸借案件について報告をお願いします。

事務局

A4横の農用地利用集積等促進計画案の資料をご覧ください。

こちらに記載されております貸借案は、来月の定例会にて意見聴取する予定となっております。ご確認をよろしくお願いいたします。

以上です。

事務局

3点目、令和7年度最適化活動の目標の設定等について報告をお願いします。

事務局

お手元にお配りしております令和7年度最適化活動の目標の設定等につきましては、農業委員会の活動について、年度ごとに目標を設定するものとなっております。内容につきましては、農業委員会の了承を得た後、香川県農政課と内容について協議を行いますので、一部修正が生じる場合がございますが、協議が終わりましたら多度津町ホームページに掲載する予定となっております。

令和7年度の目標の設定について、内容をご確認いただき、ご意見、ご質問等がありましたら事務局までよろしく申し上げます。

以上です。

事務局

4点目、令和7年度の活動記録簿について報告をお願いします。

事務局

説明の前に、今年度の記録簿や記録表をまだ提出していない方は、この後定例会終了後に事務局までご提出をお願いいたします。

お手元に、令和7年度の活動記録簿、青い冊子をお配りしておりますので、来年度の最適化活動にご活用ください。

また、周辺の農地を見回っていただき、異常がないことを確認した際に時間を記載していただいております活動記録表ですが、4月より書式を変更し、一月ごとにご提出いただこうと考えております。

こちらの記録表というもの、今回4月分をお配りしておりますが、記載内容は活動した時間の分数、今までどおり30分であれば30、20分であれば20、分数を書いていただき、その下側に見回り地区というところがありますので、ご自身の担当地区のどこを見回ったかを書いていただきたいと思います。1日で複数の圃場などを見た場合は、どこか1か所の記載で構いません。また、異常がないことを確認していただきますので、下の異常なしという欄にチェックをお願いいたします。例えば、無断転用を発見して、それを事務局へ報告する、遊休農地になっているところの今後の意向を地主に確認した。などの対応を委員さんがしていただいた場合は、青い冊子の活動記録簿に記載をして事務局までご提出をお願いします。

こちらの記録表は、記録簿と同じように毎月の定例会で回収させていただきます、次の月の分は同じように定例会の案内に入れるか、次の定例会のときに皆様の机に置いておくかということで対応したいと思います。

以上です。

事務局
事務局

5点目、農地転用集計表について報告をお願いします。

お手元にお配りしております令和6年度農地転用処理集計表と令和7年3月受付事案集計表をご覧ください。

今月の農地転用受付件数は、農地法第4条申請がゼロ件、農地法第5条申請が2件、転用合計面積が722平米です。内訳といたしまして、第2種農地が2件、地目田、面積が722平米となっております。

令和6年度の農地法第4条、第5条の転用合計といたしまして、農地法第4条申請が2件、農地法第5条申請が19件の合計21件、合計転用面積が2万4,207平米となります。内訳といたしまして、第2種農地が10件、面積が6,491平米、第3種農地が11件、面積が1万7,716平米となっております。

以上です。

事務局
議長

事務局からは以上です。

ありがとうございました。

今、5点ほど報告事項をいただきましたけども、報告事項全体にお

たりまして何かご質問等ありましたらよろしくお願ひします。

特にございませんか。

(なし の声あり)

ないようでしたら、最後まで進めていきたいと思ひます。

最後に、来月の予定について事務局のほうからお願ひします。

事務局

引き続き、来月の予定についてご報告をいたします。

4月の小委員会は、17日木曜日の午前9時から2階大会議室で行います。当番委員は13番宮武委員、推進委員は5番眞鍋委員にお願ひしたいと思ひます。

定例会は、18日金曜日の午前9時から2階大会議室で行います。署名委員は8番山地委員、9番池内委員、10番河井委員のうち2名の方にお願ひしたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

事務局からは以上です。

議長

ありがとうございました。

ということで、本日予定しておりました案件については全て終わりましたが、再度全体にわたりまして何かありましたら。

ございませんか。

(なし の声あり)

ないようですので、これで今月の定例会を終了させていただきたいと思ひます。

以上で、会議の顛末を記載し、その相違ないことを証明します。

議 長

署名委員

署名委員

事務局長

書 記

書 記